

KAS-3000

取扱説明書(保証書別途添付)

このたびはポータブルスチームアイロンをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。なお、お読みになられたあとも保証書とともに、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

安全上のご注意

*ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

*ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

- 警告** 誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの
- 注意** 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性のあるもの

絵表示の例

- 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
- 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

お読みになられた後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告

- 電源プラグはコンセントの根元までしっかり差し込んでください。
感電・ショート・発煙・発火の恐れがあります。
- 電源プラグはほこりなどは定期的に乾いた布で拭き取ってください。
湿気などで絶縁不良となり、発火の原因になります。
- 使用後は必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
火災や事故の原因になります。
- 交流100V以外では使用しないでください。
火災・感電の原因となります。
- 引火性のもの(ガソリン、ベンジン、シンナー)の近くで使用しないでください。
爆発や火災の原因になります。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合及び法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。
<利用目的>
お受けました個人情報、商品・サービスに関わるご相談、お問い合わせ及び修理対応のみを目的として使用させていただきます。
尚、この目的のために小泉成器株式会社及び関係会社で上記個人情報を利用することがあります。
<業務委託の場合>
上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

■お客様相談窓口

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。
小泉成器株式会社 本社 〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号
TEL.0570(07)5555



TEL.06(6262)3561
FAX.06(6264)5170

■サービスセンター

・修理センター

この商品の修理に関するお問い合わせについては下記へお寄せください。
東日本修理センター 〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190
西日本修理センター 〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号



TEL.0570(05)8888

・部品センター

この商品の部品に関するお問い合わせについては下記へお寄せください。
部品センター 〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号
TEL.0570(00)3211



TEL.0570(00)3211

お客様相談窓口 / サービスセンターの受付時間
平日9:00~17:30
(土・日・祝日・夏季休暇・年末年始を除く)

2010年9月現在(所在地、電話番号などについては変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。)

警告

- 改造はしないでください。
修理技術者以外の人は、分解したり修理をしないでください。火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店または小泉成器株式会社「サービスセンター」にご相談ください。
- 使用中や使用後しばらくは、高温部(プレス板)とスチームには触れないでください。やけどの原因になります。
- 電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しないでください。
感電・ショート・発火の原因になります。
- 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。
やけど・感電・けがをする恐れがあります。
- 水につけたり、水をかけないでください。また、浴室内やぬれた手で使用しないでください。
ショート・感電の原因になります。

注意

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
感電やショートして発火することがあります。
- 通電したまま、放置しないでください。
火災の原因になります。
- 浴室や湿気が多い所に保管しないでください。
緑劣化により感電することがあります。
- タンクの給水・排水時は電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電することがあります。
- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。
- 落としたり、ぶつけたりしないでください。
感電・発火の原因になります。
- こるんやストープの近くで使用しないでください。
加熱して発火の原因になります。
- 布などで本体をくくるましないでください。
部分過熱して発火することがあります。
- 電源プラグにピンや針金で触れたり、ごみを付着させないでください。
感電・ショート・発火の原因になります。
- 海外では使用しないでください。(日本国内専用)
やけどや発火の原因になり故障します。
- 電源コードを本体に巻きつけないでください。
ショート・発火の原因になります。
- タンクにお湯や洗剤を入れしないでください。
タンクを傷めたり、故障の原因になります。
- 本体を前後にはげしく動かさしないでください。
湯玉が出て、やけどの原因になります。
- スチームや水が本体からもれている場合は、ただちに使用を中止し販売店にご相談ください。
やけどの原因になります。

アフターサービスについて

1. 保証書

- 保証書は別途添付されています。
保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

2. 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証の記載内容により無料修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときはお買い上げの販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様の所要量により有料修理いたします。

3. 補修用性能部品の保有期間

- ポータブルスチームアイロンの補修用性能部品の保有期間は製造切後6年です。
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

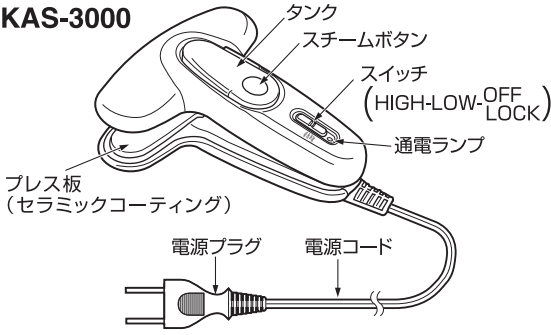
4. アフターサービスについてご不明の場合

- アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店か、保証書に記載の小泉成器株式会社「サービスセンター」にお問い合わせください。

愛情点検		★長年ご使用のポータブルスチームアイロンの点検を!	
このような症状はありませんか	<ul style="list-style-type: none"> ●スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。 ●コードを折り曲げると通電したり、しなかったりする。 ●運転中、スチーム穴以外から多量の蒸気が出る。 ●電源プラグ、電源コードが異常に熱くなる。 ●こげくさいニオイがする。 ●その他の異常や故障がある。 	このような症状の時は、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店にご相談ください。	中止
			中止

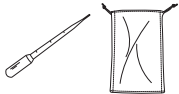
各部のなまえ

KAS-3000

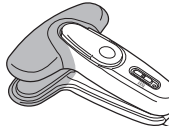


注意 ぶつけたり、落としたりすると、プレス板のセラミックコーティングが、傷付いたり割れたりする恐れがあります。

付属品 スポイト ポーチ



プレス板及び、本体部は高温です！
使用時、プレス板及び部部に触れないようにしてください。やけどのおそれがあります。



注意 本体が冷めてから収納してください。

プレス板のロックについて

- 上下のプレス板を閉じてロックできるので、コンパクトに収納でき、持ち運びにも便利です。
- ロックするには、本体を閉じて、スイッチを**LOCK**に切り換えます。同時に電源もOFFになります。



【仕様】

電源	AC 100V 50/60 Hz	プレス板最高温度	約 160℃
消費電力	0.2～310W	コード長	約 1.7 m
質量	約 350g	プレス板の大きさ	約 112mm×34mm
付属品	スポイト、ポーチ	サイズ	約 126(W)× 143(D)× 38(H)mm(本体を閉じたとき)

知っておいていただきたいこと

- タンクの中には、水道水以外は入れないでください。
お湯やミネラルウォーター、イオン水などの水道水以外のものをタンクに入れると、故障の原因になります。
- 通電ランプが点滅から点灯に変わってから使用を開始してください。
※スイッチを入れる前や通電ランプの点滅時は、スチームボタンを押さないでください。
湯玉が出て、やけどの恐れがあります。
使用中、温度を保つため通電ランプが点滅することがありますが、続けて使用していただけます。
- 衣類をよくすすぎ、乾かしてからプレスしてください。
洗濯した衣類に汚れや洗剤が残っている場合、プレスすると、変色することがあります。
- 使用後、タンク内に残った水は、必ず捨ててください。
残った水をそのままにしておくと、故障の原因になります。

お手入れと保管のしかた

注意 必ず、電源プラグをコンセントから抜き、本体が完全に冷めてから行ってください。

本体のお手入れ

- やわらかい布で拭いてください。
- 落ちにくい汚れは、薄めた中性洗剤か水を含ませた布で拭き取り、あとは乾拭きをしてください。

- 本体に直接水をかけて洗わないでください。
故障や感電事故の原因になります。
- タワシ、磨き粉、シンナー、ベンジンなどで磨かないでください。
変色や変質、故障の原因になります。

保管時のご注意

- タンク内に残った水を必ず捨ててから、保管してください。
- 本体が完全に冷めてから、ポーチに収納してください。

警告 電源コードの取り扱いについて

- 下記について、必ずお守りください。
断線し、ショート・発火・けがの原因となります。
- 屈曲を起こさない・引っ張られた状態で使わない。(図②③)
 - 常にコードはゆとりをもった状態で使用してください。(図①)
 - 電源コードが異常に熱を持っているときは使用しない。
 - 本体にコードを巻きつけ、収納しない。(図④)



正しい使いかた

1 タンクに水を入れます。(スチームを使用しない場合、水は不要)

- ①つまみを持ちタンクを本体から取り出します。
- ②キャップをはずします。



タンク裏側

注意 使用直後のキャップは高温です。取り扱いには充分気をつけてください。

- ③付属のスプイトを使って水道水を入れます。
- ④キャップをつけ、タンクを本体に取り付けます。

注意 タンクの中には水道水以外は入れないでください。



※タンク内の振り状のものは、タンク内の水を吸い上げるためのものです。

2 電源プラグをコンセントに差し込みます。

- 電源プラグをコンセントに根元までしっかり差し込んでください。

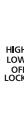
注意 電源プラグをコンセントに差し込んでいる間は、本体を放置したまま、その場を離れないでください。



3 スイッチを入れます。

注意 高温部(プレス板)、スチームに触れないでください。

スイッチについて



HIGH : 約 160℃
LOW : 約 120℃
OFF : 電源切/プレス板ロック
LOCK

スチーム使用の場合

●必ず HIGH に設定してください。

注意 LOW に設定すると湯玉が出てやけどの恐れがあります。

- 通電ランプが点滅から点灯に変わったら、使用を開始してください。

やけどに注意 湯玉が出て、やけどの恐れがあるので以下のことはしないでください。
・スチーム使用の際、「LOW」に設定しない。
・スイッチを入れる前・通電ランプの点滅時に、スチームボタンを押さない。

プレス時間の目安

LOW 混紡・化繊 約 6～9 秒	HIGH 麻・綿 約 4～6 秒	毛 約 5～10 秒
--------------------------------	-------------------------------	---------------

- シルク、皮革製品/人工皮革製品には使用しないでください。
※上記の適正表は目安です。

4 プレスをかけます。

ご注意

- はじめに目立たない部分で試してからプレスするか、「あて布」をしてください。
- 衣類を着用したまま、プレスしないでください。
- 布地を挟んだままプレス板を滑らさないでください。布地が伸びるおそれがあります。
- ボタンやファスナーなどの硬いものはさけてプレスしてください。プレス板のセラミックコーティングを傷めます。

- 衣類の端を片手で軽く引っ張りながら、プレス板で衣類を挟み、プレスします。

スチーム使用の場合

スチームボタンを押しながらプレスします。

※折り目が2重にならないように注意してください。



注意 1回のプレス時間は「プレス時間の目安」を参照してください。

使用の環境により、スチームは見えにくいことがあります。

5 使用後は、必ずスイッチをOFFにしてから電源プラグを抜いてください。

- スイッチがOFFになっていることを確認します。

やけどに注意!
電源OFF後約30分は、プレス板は高温です。



- 使用後は、タンク内に残った水は必ず捨ててください。